

futbol y vida



Poco a poco ...
Poco a poco ...

令和四度の活動が無事に終了 !!
新年度は“ワクワク”がいっぱい!!

新型コロナ時代の中で令和四年度が無事に終了!!

春の“武者修行”継続中で、新シーズンに向けレベルアップを図る!!

3月24日(金)、令和四年度修了式が行われサッカー部員全員が無事に進級できました(今回の成績は一年生が特に心配でした。恒例の通知表チェックでは厳しいものもありました。教科担当の先生方には日々のご指導本当に感謝です。ありがとうございました)。

今年度も新型コロナ感染拡大防止の影響を受け、スタート直後は学校の教育活動も制限がありましたが、三年ぶりに夏の菅平合宿も春の土浦合宿も実施できました。やはり、『同じ釜の飯を食う』『寝食を共にする』ことは、チームの結束力を高めることでとても重要です。昨年度末から、通常の日常生活が戻りつつあり、この当たり前の生活には本当に感謝です。



<片倉山の桜も見ごろ>

新シーズンに向けて今年度最後の武者修行で心身ともにスキルアップを目指す!!

現在チームは、学年末考査後から新シーズンに向けてトレーニング&週末のトレーニングマッチを経て、現在春休みに入り武者修行の最中です(前半戦終了)。今年の冬は二月に変則的な日程(これが常になるようで学校現場の立場としては大変困っています)で新人戦が行われましたが、この時期特有の“鍛錬期”や“寒稽古”を通してトレーニングでは個々のベースの底上げを図ってきました。また、これから片倉サッカー部恒例となる“春の武者修行”を実施。3月25日の湘南フェスティバル(今年は雨天のため一日参加)から土浦遠征試合の30日まで、ホームグラウンドを離れて長い「ロード」に出かけてきました。年間を通して8割は、ホームグラウンドでTRM(公式戦も含めて)を行うことができるので、子どもたちはゲームだけに集中できる環境にあり、精神的には物凄く楽です。これは、片倉サッカーのストロングポイントでもあります。更に子どもたちの成長、取り分けメンタリティの強化を目的に、敢えて長期休業中は自分たちのグラウンドを離れてアウェーの厳しさを受けるために武者修行と称してTRMを計画します。「ゲームこそが最高のTRである」とTRMを位置づけているので、今年の春の武者修行(30日まで)前半戦だけでも15ゲームを行い、子どもたちは心身ともにスキルアップすることができた貴重な時間であったと思います。



Awayゲームでは
学ぶことが多い



有意義な春合宿で “New K’s football style” の超進化を目指す!!

新型コロナの影響で二年間実施できなかった合宿が、今年度の夏合宿から出来るようになりました。菅平合宿以降子どもたちは目覚ましい成長を遂げ、選手権では **10年ぶりに二次トーナメントへ進出し、都大会ベスト16** というサッカー部史上最高の成績を収めることができました。もちろん厳しい合宿を乗り越えてきたからこそ得ることができた成果であり、心身ともに成長もしたのですが、それだけではない不思議な魔力が合宿には存在します。三日間、同じ目標を持った子どもたちがその達成に向かって我武者羅に努力し、寝食を共にして生活をする。特に、年度末の春合宿は、チームの強化や個々のレベルアップを図ることが目的ではありますが、一年間を振り返り反省や課題、新年度に向けての目標を今一度確認し、チームの結束力を高めるという大切な役割があります。そして、コロナ禍の中で見失いつつある人と人との繋がりから生まれてくる大切なものを、集団生活を通してしっかり見つめ直す社会的な教育の役割もあります。また、多くの制限の中での生活が子どもたちへの過保護で過干渉な対応を生み、無重力状態を引き起こしているように思います。今こそ適度な負荷をかけた刺激が全般的に必要なではないかと合宿を通して強く感じました。



<仲間と同じ釜の飯を食べる、青春とは密ある>

今回快く送り出してくれた家族、遠征先でいつも大変お世話になる木内先生、宿舎の方、大会の会場校、帯同してくれた佐藤先生、宮崎コーチなど、多くの方々に支えられて合宿が成立しているという感謝の気持ちを忘れずにいて欲しいと思います。

サッカー通信『futbol y vida』70号になりました!!

手前味噌ですが、片倉高校に赴任して三年が終了しますが、今回でサッカー通信は70号になりました。担任として出している『**気まぐれ担任のクラス通信**』と比較するとそこまで気合が入っていないので続いているのかなとも思います。しかし、近頃、都外の練習試合や今回の様な遠征先で「片倉高校サッカー通信を見ている」「いつも読んでいます」と若い先生方に話しかけられることが増えました。正直、嬉しいというよりも驚きと照れくささがあります。サッカーマガジンやダイジェストを読んで育った世代なのでかなり感化され「門前の小僧…」程度で始めたのが30年以上も続くとは思いませんでした。もう少し頑張ろうと思いますのでお付き合いください。

<After the Game>

2022年度も無事に終了いたしました。明日からは学年がひとつずつ上がり「**新二、三年生**」となります。三年生は最上級生に、二年生は学校の屋台骨となる中心学年となります。子どもたちには、年齢が上というだけではなく、人として信頼される先輩になるとともに、部活動だけではなく学校内に於いてもしっかりとプライドと自覚を持ち生活をして欲しいと思います。

今合宿には、新入生の有志五名が参戦し、既にトップデビューを果たしたものやゴールを決めたものなど早速遠征先で活躍を魅せました。フレッシュな風が上級生にもいい刺激となり、チーム内で競争意識が芽生えお互いに切磋琢磨してチームの活性化に繋がることを期待します。

また、周知のように、待望の私の相棒となる**佐藤雄大先生**が赴任します。十年近くの付き合いで、私と同じ価値観を持つ数少ない？人のひとりです。**New K’s football style**の超進化実現に欠かせない強力なスタッフが加わり新年度の片倉高校サッカー部大いに期待してください。



<土浦フェスティバル最終日、少しは成長???>